

中原小学校だより（中原小校長室）

# 杉の秀

学校教育目標  
ふるさとを愛し、夢に向かって自ら学び、  
心ゆたかでたくましく伸びる「中原っ子」の育成

## ぎんなん祭ありがとうございました

11月12日（日）に、「ぎんなん祭」を行いました。今年は、久しぶりに入場制限を設けず、来賓の皆様方にも参加いただき開催することができました。

今回は、オープニングに、中原小学校「緑の少年団」の活動が40周年を迎えるにあたって発足当時に尽力いただいた、河津幸治様（当時後援会長）、上島敬次様（当時PTA会長）にこれまでの功績に感謝の意を表し感謝状の贈呈式を行いました。次に、四つ葉のクローバーの会代表の、上島キミ子様、安藤美鈴様による大型紙芝居（押戸石と中原のお話）を披露していただきました。会場全体が和やかな雰囲気にも包まれ会をスタートさせることができました。

子どもたちの発表では、2年生が「友だちって」、1年生が「みんなだれかに」、3,4年生が「大切にしたいもの」5,6年生が「語り継ぐ～いのちのバトン～」という演目で各学年で学習したことをまとめ発表することができました。そして最後に全校児童で中北部音楽会で歌う「わらべうたメドレー」を聞いてもらいました。

短い練習期間ではありましたが、地域の方々や保護者の方々に見ただけのことを励みにして練習してきました。当日、子どもたちは、これまでの練習以上に堂々と自信をもって発表し、自分たちの思いを伝えることができました。中原っ子が、また一つ成長した「ぎんなん祭」となりました。

また、ぎんなんのバザーへの協力をいただきありがとうございました。お陰で完売することができました。



「緑の少年団」40周年記念感謝状贈呈式



大型紙芝居の披露

## 中原の「地域の宝」報告会

11月17日に中原小学校体育館にて、中原の「地域の宝」報告会が開催されました。

この報告会では、南小国教育委員会と熊本県文化企画・世界遺産推進課が令和2年度から



中原地区の文化遺産を調査した結果を博物館の学芸員の方から聞くことができました。中原地区に残る縄文時代、弥生時代の遺跡や、馬頭観音様のことなどとても興味深いお話を聞くことができました。また、実際に中原地区で発見された、縄文時代の土器やヤヅリ（中原の毛利様発見）などを見ることができました。中原に残る歴史を実感できる貴重な時間を、子どもたちや来校いただいた地域の方々を持つことができました。この様子は南小国チャンネルでも放送される予定とのことです。



全校児童で「わらべうたメドレー」

## クラリネット演奏会がありました

熊本県立劇場の事業の一つとして「アウトリーチ事業」というものがあります。文字どおり、「外に出て届ける」という意味で、良質の音楽や演劇を小中学校などに届けていただく県の事業です。南小国町でもその事業が毎年実施されています。

今回（11月20日）は、「クラリネット演奏会」が中原小学校音楽室で開催されました。プロの演奏家の春日香南さん（クラリネット）と伴奏の吉田秀晃さん（ピアノ）が来校され演奏されました。クラリネットの演奏を間近で聴き、演奏家の技術や表現力の高さ、クラリネットという楽器の素晴らしさなど、生演奏でしか体験できない音楽のすばらしさを感じる一時となりました。また、翌日に控えていた、中北部音楽会に参加する子どもたちに、しっかり楽しんで発表するように春日さんから、励ましの言葉をいただくこともできました。



## 中北部音楽会で素晴らしい発表ができました

11月21日に中北部音楽会が、一の宮小学校で開催されました。コロナ禍以前は、隔年で開催されていた行事でしたが、今回は、4年ぶりに、阿蘇中北部の小学校10校が参加する大きな音楽会の再開となりました。

中原小学校の発表の順番になると、10月から練習を続けてきた「わらべうたメドレー」を全員で声をそろえ、きれいに楽しく表現豊かに披露することができました。本番でも立派に合唱していた中原小学校の子どもたちに会場から大きな拍手をいただきました。参加校の児童と引率の先生や保護者を含めると700人以上の大勢の人たちがいる前での発表は、とても緊張したこでしょうが、貴重な経験になったと思います。今日の歌声のように心を一つにして、これからも中原小学校全員で何事にも取り組んでいってほしいと思います。



## 阿蘇郡市人権同和教育授業研究会がありました

11月28日に、阿蘇郡市人権同和教育授業研究会が、中原小学校、市原小学校、南小国中学校を会場にして開催されました。中原小学校では、5,6年生の授業を公開し研究会が行われました。当日は約50人ほどの参加者があり、子どもたちは多少緊張しているようでしたが意欲的に学習に取り組んでいました。学習の内容は、「私の宝物」という題材で、一人一人が大切にしている宝物を紹介し、その宝物に詰まったエピソードや思いを互いに共有し、もっと友だちのことを知り合おうというものでした。参加された先生方からも授業研究会では、たくさんのご助言をいただきました。それをもとに担任を中心に子どもたちと取組を深め、さらに5,6年生の絆を深めていって欲しいものです。



## 今月の一枚フォト



10月31日に種まきをしました。

11月9日には、麦の芽が出ていました。寒さにも負けず成長する麦に感動します。

